

Garden Lab

中庭に面した奥の2棟で、コワーキングスペース、ラウンジと宿泊施設を営む「Garden Lab」。スペースを貸し切ったイベント開催も積極的に行っている。



上/ラウンジスペースにて。
左がケントさん、右は広報
担当のラウナー・ロビンさん。
下/2階のコワーキング
スペースへと続く階段。





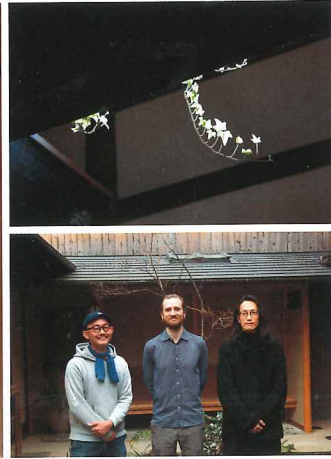
西棟の2階から庭を見る。



会員制のコワーキングスペース。



西棟の部屋から庭を見る。塀の向こう側が中庭。



左上・右／階段の手すりにハンギングされたグリーンを光が照らす。左下／左から佐野友厚さん、ウォーリン・ドゥルー・ケントさん、今田光祐さん。



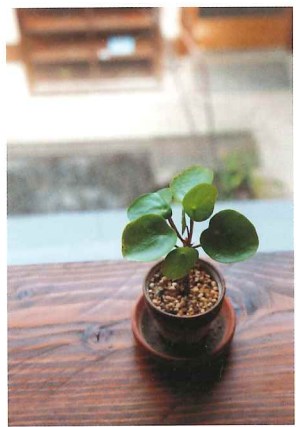
カ

ナダ出身のウォーリン・ドゥルー・ケントさんが立ち上げた「Garden Lab」。

ケントさんは京都大学高田研究室で京町家と庭との関係について学び、2016年に日本での活動拠点として「あけびわ路地」にオフィス兼住宅を構えた。「入居以来、オーナーの駒井さんはじめ京町家再生研究会の皆さん、大下工務店さん、造園の佐野さんとのお付き合いが続いていました。そんな中で『もみじの小路』プロジェクトが始動したのです」(ケントさん)。「Garden Lab」は、2棟のうち東側をラウンジとコワーキングスペースに、西側を宿泊施設としている。ケントさんは「コロナ禍での新しい生活様式において、新たな出会いや仕事が生まれる場として活用していただきたいと考えています」と語る。

大きな開口部で庭とつながる東棟。1階のラウンジスペースは、日頃はミーティングスペースとして使っているが、貸切のイベントスペースとしても活用できる。2階は会員制のコワーキングスペースで、落ち着いた環境で仕事に向き合うことができる。一方、西棟は1棟貸しの宿泊施設で、主にワーケーションの場としての利用を想定しているとのこと。

Garden Lab
住所：京都府京都市下京区石不動之町682-6
電話：080-9750-1514
営業時間：ラウンジ
月・木・金 18:00~21:00 (20:30 LO)
土・日・祝 12:00~21:00 (20:30 LO)
<https://www.gardenlabkyoto.com/home/jp>



る風景を大切にしつつ、床は外部との連続性を考えて三和土にしました。土壁など経年変化を楽しめる素材に合わせ、家具も大理石のテーブル、レザーのソファなどを選びました」と話す。ケントさんと造園を担当した佐野友厚さんは、「あけびわ路地」以前からの知り合いだという。そうした縁もあり、「Garden Lab」は「もみじの小路」の共有部分と庭の管理も請け負っている。「この豊かな庭を、より多くの人に開放していきたいと考え、看板づくりやイベントなどを計画中です」と話すケントさん。その思いは、「もみじの小路」をより生き生きとした空間へと成長させることだろう。